

## 第6回名古屋ビジネスセミナーを開催

●大学院経済学研究科

大学院経済学研究科附属国際経済政策研究センターは、6月1日(金)、社団法人名古屋銀行協会会議室において、社団法人キタン会と共催で、第6回名古屋ビジネスセミナーを開催しました。

本セミナーは、大学の地域社会への貢献という時代的要請に応えるため、本学関係者に限定しないオープンな中

ちでセミナーを開催することにより、経済に関する「知」の共有を通じた地域社会活性化への貢献を目指すもので、毎回、重要な経済問題をテーマに、一流の経済学者、経営者、専門家を講師に迎え、開催しています。

今回は、野崎謙二同センター教授の司会のもと、原田 泰大和総研チーフエコノミストが「アジアの発展と日本経済」について講演しました。まず原田氏が、日本の景気回復の要因を紹介した後、中国を中心とするアジアの発展と日本経済の関係について解説し、相互に利益がある互恵関係のあり方について提言しました。これに対して会場から活発に意見、質問が出され、最後に高桑同センター長から総括のあいさつがありました。

会場には、東海地域の第一線で活躍するビジネス関係者をはじめ、産学官の多様な分野から定員一杯となる約100名の参加者が集まりました。



セミナーの様子